

やさしさを、私たちの強さにしたい。



Orchestrating a brighter world



2017年11月10日

報道関係各位

株式会社ニチイ学館
日本電気株式会社

ニチイ学館と NEC、医療・介護分野で業務提携

～AIを活用した高齢者の介護・自立支援サービス開発に向けて共同研究開始～

株式会社ニチイ学館（本社：東京都千代田区、代表取締役会長兼社長 寺田明彦、以下ニチイ学館）と日本電気株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 執行役員社長兼 CEO：新野隆、以下 NEC）は、医療・介護分野における業務提携に合意しました。

両社はこれまで、経済産業省の「医療技術・サービス拠点化促進事業」（注 1）に対して共同で提案し採択されるなど、中国における介護ビジネス領域において活動を進めてきました。両社はこのような共創活動を一層加速すべく、今回の業務提携に至り、第一弾として AI(人工知能)を活用した高齢者の介護・自立支援サービス開発に向けた共同研究を開始しました。

両社による共同研究の内容は、通常、ケアマネージャーが人手で作成する個々の高齢者に合ったケアプランの作成において、NECの最先端 AI 技術群「NEC the WISE」（注 2）の一つで多種多様なデータを分析できる異種混合学習技術(注 3)を用いて高齢者の様々なデータを学習・分析することで、本技術を搭載したシステムが自立に適切と思われるケアプラン案を提案することを目指すものです。

具体的には、従来からある要介護者に対する入浴介助・通院介助などの身体介護、調理・掃除などの生活支援に向けたケアプランに加え、AIによる根拠(注 4)をもとに要介護者のより効率的な運動機能改善などを促す新しいケアプランを作成します。これにより、介護事業者が要介護者の自立を促すサービスの開発を支援します。

本共同研究により両社は、介護事業者におけるケアマネージャー等の現場スタッフの負担を軽減するとともに、より効果の高いケアプランを作成できる人材育成の実現を目指します。

昨今、日本では高齢化や医療の高度化のため社会保障給付は年々増加し、高齢者が健康で自立した生活を送ることが可能な時期を伸ばす「健康寿命の延伸」が重要となっています。

健康寿命の延伸に向けて、介護サービスのニーズはますます高まっていますが、介護業界では人手不足のため、より効率的な運営が課題となっています。

一方、介護業界ではセンサーやウェアラブル機器などの IoT の導入が進みつつあり、それらのデータをもとにした AI・IoT の活用に大きな期待が寄せられています。

ニチイ学館は、介護業界シェア No.1 で、在宅系・居住系介護サービスから生活支援サービスまで多様なサービスを全国 47 都道府県の 1,400 カ所以上の拠点で約 15 万人に提供しており、介護に関するサービス実績・知見と全国規模の様々なデータを保有しています。

NEC は、異種混合学習技術をはじめとする最先端 AI 技術群「NEC the WISE」を有し、医療・ヘルスケア領域をはじめとする様々な領域で社会課題解決・価値創出に向けた導入を進めています。

ニチイ学館と NEC は今回の業務提携により、従来のケアプラン策定のプロセスを革新するとともに、今後も両者の強みを活かし、地域住民の健康促進、地域包括ケアに向けた取り組みなど、様々な介護・自立支援サービスの開発を進めていきます。

以上

(注 1)経済産業省「医療技術・サービス拠点化促進事業」の採択に関するお知らせ
http://www.nichiigakkan.co.jp/ir/topics/news_2199.html

(注 2)  NEC the WISE

「NEC the WISE」(エヌイーシーザワイズ)は、NEC の最先端 AI 技術群の名称です。「The WISE」には「賢者たち」という意味があり、複雑化・高度化する社会課題に対し、人と AI が協調しながら高度な叡智で解決していくという想いを込めています。
・プレスリリース NEC、AI (人工知能) 技術ブランド「NEC the WISE」を策定
http://jpn.nec.com/press/201607/20160719_01.html
・NEC の AI 技術
<http://jpn.nec.com/bigdata/ai/>

(注 3) 異種混合学習技術
参考 URL : <http://jpn.nec.com/bigdata/analyze/pattern.html>
多種多様なデータの中から規則性を高精度かつ自動で発見し、その規則に基づいて、状況に応じた最適な予測を行う技術

(注 4)例えば、NEC の AI 技術「異種混合学習技術」により、AI の分析結果について判断に役立つ根拠を示すことが可能。

※本内容は技術実証の段階であり、販売・授与はできません。

<本件に関するお客様からのお問い合わせ先>

ニチイ学館 広報部 飯田・植野

電話：03-3291-3954

E-Mail：kouhouka@nichiigakkan.co.jp

NEC 産業営業本部 第五営業部

電話：03-3798-6009

<本件に関する報道機関からのお問い合わせ先>

ニチイ学館 広報部 飯田・植野

電話：03-3291-3954

E-Mail：kouhouka@nichiigakkan.co.jp

NEC コーポレートコミュニケーション部 大戸

電話：03-3798-6511

E-Mail：k-ooto@bc.jp.nec.com